

最終評価シート

■新規: H27年度から新規協定を結んだ指定管理者
 ■継続: 前回指定期間から継続して管理している指定管理者

公園名	指定管理者	
座間谷戸山公園	(公財)神奈川県公園協会 (継続)	
最終評価	評価対象年度	指定期間
優良	平成29年度	3年目(5年間) 【通算12年目】

■項目別の評価結果

1. 適切な管理運営業務の執行		3. 事業効果	
S	<ul style="list-style-type: none"> ・植物管理では、現地の樹木の生育状況に応じて「樹林地管理5年計画図」を柔軟に見直したほか、除草や枯損木・危険木除去を計画以上行うなど、適切かつ安全な里山林の維持に積極的に取り組んでいた。 ・清掃では、落ち葉かき、積雪除去作業を、場所や利用状況を考慮して行うなど、利用者の安全と良好な景観に配慮して取り組んでおり、特筆すべき管理状況であった。 ・環境への配慮では、繁殖期の希少鳥類の営巣活動を保護するため、利用指導や利用制限、注意喚起を行い、繁殖成功につなげたほか、外来種駆除を実施するなど、自然環境の保護に貢献しており、特筆すべき管理状況であった。 ・利用者への対応では、繁殖期の希少鳥獣保護のため、繁殖地周辺等での撮影等の利用ルールを運営会議で策定し、看板やチラシ等で早めに来園者に周知した結果、苦情やトラブルがないなど、特筆すべき管理状況であった。 ・サービス向上では、樹木や植物の解説板を利用者要望に応じて増設したほか、ボランティアの活動内容をパークセンターで展示するなど、利用者への情報提供に積極的に取り組んでおり、特筆すべき管理状況であった。 ・施設管理、安全管理については事業計画に沿って管理運営が行われていた。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果によると、植物、清潔さ、接客、安全・安心、全体の満足度はいずれも「高い」評価となっていた。 ・植物では「いろいろな植物や生物と身近にふれあうことができる」、「あちこちで草刈りしたり、整備している」などの意見がある一方、「樹木の名前を分かり易くしてほしい」との意見もあった。 ・接客では「挨拶をしてくる感じが良い」、「鳥について教えていただいた」などの意見があった。 ・清掃では「とてもキレイで歩きやすい」、「パークセンターはいつもきれい」などの意見があった。 ・自由意見では「前よりも光が入り風通しもよくなった」、「自然が残されていて、来るたびに心がいやされ元気になる」などの意見があった。
	<p>・平成29年度の公園利用者数は、5年目の年間目標値399千人に対して431千人であった。</p>		
2. 業務執行体制		4. 個別項目	
A	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に沿った職員配置、本部との連携、人材育成など適切な運営体制が確保された。 ・個人情報保護、関係法令等が適正に遵守されていた。 ・事業計画に沿って、ボランティア団体や座間市と連携して、ホタル・カエル・山野草などの調査やイベントを実施していた。 	S	<ul style="list-style-type: none"> ・「里山環境の再生(草地管理)」では、草刈り計画図を作成し、外来種駆除を行ったほか、計画を超える除草をするなど、生物多様性保全に意欲的に取り組んでおり、特筆すべき管理状況であった。 ・里山環境の再生(危険木除去)では、毎日の巡視で状況を把握し、大量の危険木除去を速やかに行うなど、枯損木の多い当公園において利用者の安全確保に配慮した管理を行っており、特筆すべき管理状況であった。 ・里山環境の再生(樹林管理)は、事業計画に沿って管理運営が行われていた。
	5. 提案の履行		
A		<p>指定期間の3年目として、樹林のタイプや環境特性に配慮した樹林管理や、未病の取組み、災害対応等について、提案どおり取り組まれていた。</p>	

■特記事項

<p>管理状況が良く今後も継続が望まれる点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者の提案である「樹林地管理5年計画」・「草刈り計画図」に基づく除草や、枯損木、危険木、外来種の除去は、適切に実施されており、今後も継続が望まれる。 ・利用者に配慮しながらの希少鳥類の営巣活動の保護や、要望に応じた樹木や植物等の解説板の増設は、人と生き物が共存できる環境づくりに貢献しており、今後も継続が望まれる。 ・清掃や落ち葉かき、積雪除去を、場所や利用状況を考慮して実施する取組みは、利用者への安全確保や事故防止につながっていることから、今後も継続が望まれる。 ・里山林の管理など、公園の管理、運営のあり方を協議する運営会議の内容を、「運営会議ニュース」としてまとめ、園内掲示板やホームページで公表する取組みは、里山林の管理について理解を深めるものであり、今後も継続が望まれる。 	<p>今後取り組むべき点や改善が望まれる点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートでは、「樹木の名前を分かり易くしてほしい」、「鳥について教えていただいた」などの意見がある。解説板などハード面だけでなく、今後は自然ガイドなどソフト面での取組みが望まれる。 ・ホームページ等での情報提供を工夫して、児童や社会的弱者など自然体験の機会の少ない方々に、公園利用を促す取組みが望まれる。
--	--

<最終評価の基準>

「特に優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、特に優秀な実績・成果をおさめている。[Sが3つ以上、B、Cがない]
 「優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、優秀な実績・成果をおさめている。[B、Cがない]
 「良好」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に適合している。[Cがなく、「特に優良」「優良」以外]
 「一部良好でない」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、一部において適合していない。[Cが1つ以上ある]